



2022年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社ティラド
代 表 者 名 代表取締役 CEO 兼 COO
社長執行役員 宮崎 富夫
(コード番号 7236 東証プライム)
問合せ先 取締役 常務執行役員 金井 典夫
(TEL 03-3373-1101)

2023年3月期 第2四半期累計期間の業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2022年5月16日に公表した業績予想と本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績の差異について

- 2023年3月期 第2四半期累計期間 連結業績予想値と実績の差異

(2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	75,000	1,400	1,700	200	30.60
今回実績 (B)	74,015	822	1,929	306	46.88
増減額 (B-A)	△985	△578	229	106	—
増減率 (%)	△1.3	△41.3	13.5	53.0	—
(ご参考)前年同期実績 (2022年3月期 第2四半期累計期間)	65,574	3,417	3,483	1,864	259.32

- 2023年3月期 第2四半期累計期間 個別業績予想値と実績の差異

(2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	37,000	900	2,500	1,800	275.44
今回実績 (B)	35,507	514	3,145	2,635	403.46
増減額 (B-A)	△1,493	△386	645	835	—
増減率 (%)	△4.0	△42.9	25.8	46.4	—
(ご参考)前年同期実績 (2022年3月期 第2四半期累計期間)	32,062	145	1,928	1,930	268.53

● 差異の理由

(個別業績)

営業利益減少は、半導体不足等による取引先減産の影響により、売上高が予想を下回ったことによるものです。

当期純利益につきましては、上記営業利益減少はあったものの、子会社からの受取配当金の増加と、為替差益の発生により、当初予想を上回りました。

(連結業績)

営業利益につきましては、上記個別営業利益減少と米国子会社営業利益減少により、当初予想を下回ることとなりました。米国子会社の営業利益につきましては、材料・部品費の高騰、及び人件費・物流費の増加により、予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記営業利益減少はあったものの、為替差益の発生、及びインド持分法適用会社の業績回復による持分法投資利益の増加により、当初予想を上回ることとなりました。

以上